

同時資料配布先：

大阪科学・大学記者クラブ
学研都市記者クラブ

2024年7月25日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

**未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西
開催のご案内**

地球環境産業技術研究機構は、2024年9月19日（木）に大阪科学技術センターにおいて、当機構が取り組む研究開発について報告するシンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、各研究グループから最新の研究成果を報告する他、特別講演として深田地質研究所顧問・京都大学名誉教授の松岡俊文先生にご登壇いただきます。また、ポスターセッションも開催し、当機構の研究者とお話しいただける場も設けております。

地球温暖化問題に取り組まれている研究者や技術者の皆様をはじめ、ご関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1. 開催趣旨

地球環境産業技術研究機構は、地球温暖化対策における中心課題である CO₂ 削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてきました。

本シンポジウムは、これらの成果報告の場として、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的として開催します。

2. 開催概要

主催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

後援： 近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、
(予定) 公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、
一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会、
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会、バイオコミュニティ関西（BiocK）

日時： 2024年9月19日（木） 13:00～17:25（受付開始、ポスターセッション 12:30）

会場： 大阪科学技術センター 大ホール（ポスターセッション会場：中・小ホール）

参加費： 無料

プログラム（敬称略）：

- ・ 特別講演： CCS が切り開く脱炭素社会
公益財団法人深田地質研究所顧問・京都大学名誉教授 松岡 俊文
- ・ 講演 1：2050 年に向けた日本の電力需給展望
システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
- ・ 講演 2：2025 年大阪・関西万博「RITE 未来の森」
2025 年大阪・関西万博準備室長 中神 保秀
- ～ 休憩、ポスターセッション ～
- ・ 講演 3：カーボンニュートラルに貢献するバイオものづくり技術の開発
バイオ研究グループリーダー 乾 将行
- ・ 講演 4：CO₂分離回収技術の社会実装に向けて –最近の動向と RITE の取り組み–
化学研究グループリーダー 余語 克則
- ・ 講演 5：CO₂地中貯留技術の実用化へ –技術実証&知見蓄積–
CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求

<ポスターセッション>

12:30～17:00 まで、8 階中・小ホールにてご自由にポスターをご覧いただけます。
説明員もおりますので、お気軽にご質問ください。

（詳細はリーフレットを参照願います。）

3. 参加登録

RITE ウェブサイト <https://www.rite.or.jp> よりお申し込みください。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係の方も、事前に参加申込みをお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参ください。

本件に関するお問合せ先：

（公財）地球環境産業技術研究機構 企画調査グループ 広報・産業連携チーム

TEL：0774-75-2301

未来社会を支える 温暖化対策技術 シンポジウム

RITE
Research Institute of Innovative
Technology for the Earth

2024 **9.19** 木

13:00~17:25 (受付開始12:30)

大阪科学技術センター (OSTEC)
大ホール [ポスターセッション会場: 中・小ホール]

in
関西

入場
無料

主催: 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援: 近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、公益社団法人 日本化学会、
(予定) 公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、
一般社団法人 日本エネルギー学会、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会、バイオコミュニティ関西 (BioCK)

SCOPE

現在、世界では2050年カーボンニュートラルに向けた排出削減と経済成長・産業競争力強化を共に実現していくため、様々なエネルギー・温暖化対策が取られています。わが国でも、2024年5月に「二酸化炭素の貯留事業に関する法律」(CCS事業法)が成立し、日本におけるCCSの社会実装に向けた大きな転換点となる中、地球温暖化対策技術の研究開発と実用化への期待は一層の高まりを見せています。

当機構は設立以来、抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムは、これらの成果報告の場として、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、大阪にて開催致します。

PROGRAM

プログラム

12:30

受付開始

13:00-13:05

開会挨拶

理事長 山地 憲治

13:05-13:10

来賓挨拶

近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 小山 雅臣

13:10-13:50

特別講演

CCSが切り開く脱炭素社会

公益財団法人深田地質研究所顧問・京都大学名誉教授 松岡 俊文

13:50-14:30

講演 1

2050年に向けた日本の電力需給展望

システム研究グループリーダー 秋元 圭吾

14:30-14:50

講演 2

2025年大阪・関西万博「RITE未来の森」

2025年大阪・関西万博準備室長 中神 保秀

14:50-15:20

休憩

ポスターセッション を中・小ホールで開催

15:20-16:00

講演 3

カーボンニュートラルに貢献するバイオものづくり技術の開発

バイオ研究グループリーダー 乾 将行

16:00-16:40

講演 4

CO₂分離回収技術の社会実装に向けて
ー 最近の動向とRITEの取り組み ー

化学研究グループリーダー 余語 克則

16:40-17:20

講演 5

CO₂地中貯留技術の実用化へ
ー 技術実証&知見蓄積 ーCO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求

17:20-17:25

閉会挨拶

専務理事 本庄 孝志

ポスターセッション

12:30~17:00まで、8階
中・小ホールにてご自由に
ポスターをご覧いただけます。
説明員もおりますので、
お気軽にご質問ください。



ACCESS

大阪科学技術センター (OSTEC)

8階 大ホール / 中・小ホール (ポスターセッション会場)

- ▶ Osaka Metro 四つ橋線「本町」駅 28号出口より 北へ徒歩5分
- ▶ Osaka Metro 御堂筋線「本町」駅 2号出口より 西へ徒歩8分

お申し込み

RITEウェブサイト

<https://www.rite.or.jp> よりお申し込みください。